

◆ 自治体ごとのプラネタリウム投影回数

表 5-1. 都道府県別人口 1 万人あたりプラネタリウム投影回数と 1 座席あたりプラネタリウム投影回数

都道府県	プラネタリウム投影回数(2015~2019年度の平均値)	推計人口(※1)	人口 1 万人あたりプラネタリウム投影回数(※2)	1 座席あたりプラネタリウム投影回数(※3)
北海道	9294	5,224,614	17.8	5.2
青森県	1,760	1,237,984	14.2	3.7
岩手県	1,941	1,210,534	16.0	7.1
宮城県	2,109	2,301,996	9.2	4.8
秋田県	2,297	959,502	23.9	4.0
山形県	1452	1,068,027	13.6	2.5
福島県	3,221	1,833,152	17.6	6.3
茨城県	3,701	2,867,009	12.9	4.1
栃木県	1,233	1,933,146	6.4	2.1
群馬県	5,799	1,939,110	29.9	4.3
埼玉県	7183	7,344,765	9.8	3.0
千葉県	5,412	6,284,480	8.6	2.9
東京都	25374	14,047,594	18.1	7.6
神奈川県	7088	9,237,337	7.7	5.7
新潟県	2,395	2,201,272	10.9	5.2
富山県	2,335	1,034,814	22.6	5.5
石川県	4,042	1,132,526	35.7	6.1
福井県	3,244	766,863	42.3	4.7
山梨県	1,261	809,974	15.6	5.3
長野県	5,852	2,048,011	28.6	5.2
岐阜県	2,863	1,978,742	14.5	3.3
静岡県	5,283	3,633,202	14.5	7.4
愛知県	7,217	7,542,415	9.6	3.7
三重県	2,478	1,770,254	14.0	3.7
滋賀県	2,348	1,413,610	16.6	6.6
京都府	4,017	2,578,087	15.6	5.8
大阪府	6,061	8,837,685	6.9	5.3
兵庫県	8705	5,465,002	15.9	7.6
奈良県	558	1,324,473	4.2	3.9

都道府県	プラネタリウム投影回数(2015~2019年度の平均値)	推計人口(※1)	人口 1 万人あたりプラネタリウム投影回数(※2)	1 座席あたりプラネタリウム投影回数(※3)
和歌山県	983	922,584	10.7	5.4
鳥取県	1,589	553,407	28.7	12.7
島根県	2,494	671,126	37.2	8.4
岡山県	3,032	1,888,432	16.1	8.7
広島県	1,657	2,799,702	5.9	4.2
山口県	685	1,342,059	5.1	1.9
徳島県	1,433	719,559	19.9	6.8
香川県	1,767	950,244	18.6	6.3
愛媛県	2,633	1,334,841	19.7	3.4
高知県	464	691,527	6.7	5.7
福岡県	6,115	5,135,214	11.9	6.1
佐賀県	1,540	811,442	19.0	6.4
長崎県	2,147	1,312,317	16.4	6.3
熊本県	799	1,738,301	4.6	2.4
大分県	186	1,123,852	1.7	0.7
宮崎県	1,101	1,069,576	10.3	2.9
鹿児島県	2,926	1,588,256	18.4	5.1
沖縄県	4,231	1,467,480	28.8	13.3
	プラネタリウム投影回数(2015~2019年度の平均値)	推計人口	人口 1 万人あたりプラネタリウム投影回数	1 座席あたりプラネタリウム投影回数
合計値(回)	172,305	126,146,099	—	—
平均値(回)	3,666	—	13.7	5.1

都道府県の記載順は JIS X0401 都道府県コードによる。

※1 推計人口については、「12. 本書における用語の定義」を参照のこと。

※2 人口 1 万人あたりのプラネタリウム投影回数については、基礎調査および大規模調査で回答のあった各施設について、その 5 年間(2015 年度～2019 年度)における投影回数の平均値を都道府県別に合計し、それを各都道府県の推計人口で除することで、人口 1 万人あたりの投影回数を算出した。(表 5-2. 表 5-3. についても同様)

※3 1 座席あたりのプラネタリウム投影回数についても同様に、2015 年度～2019 年度の 5 年間における投影回数の平均値を都道府県別に合計し、その結果を表 3-1.にある都道府県別プラネタリウムの合計座席数で除したものである。(表 5-2.表 5-3.についても同様)

表 5-2. 政令指定都市別人口 1 万人あたりプラネタリウム投影回数と 1 座席あたりプラネタリウム投影回数

政令指定都市	プラネタリウム投影回数(2015～2019年度の平均値)	推計人口(※1)	人口 1 万人あたりプラネタリウム投影回数(※2)	1 座席あたりプラネタリウム投影回数(※3)
札幌市	1429	1,973,395	7.2	6.3
仙台市	1,446	1,096,704	13.2	5.2
さいたま市	1,799	1,324,025	13.6	3.4
千葉市	2,254	974,951	23.1	11.3
横浜市	1,790	3,777,491	4.7	4.7
川崎市	1,078	1,538,262	7.0	5.4
相模原市	1,020	725,493	14.1	4.9
新潟市	1,407	789,275	17.8	7.0
静岡市	0	693,389	0.0	0.0
浜松市	851	790,718	10.8	4.3
名古屋市	1,563	2,332,176	6.7	4.5
京都市	1,063	1,463,723	7.3	5.2
大阪市	1,953	2,752,412	7.1	6.1
堺市	1,541	826,161	18.7	9.3
神戸市	2,025	1,525,152	13.3	8.0
岡山市	1,232	724,691	17.0	9.3
広島市	1,244	1,200,754	10.4	4.9
北九州市	919	939,029	9.8	3.0
福岡市	1,778	1,612,392	11.0	8.1
熊本市	602	738,865	8.1	3.3
合計値(回)	26,994	27,799,058	—	—
全国値に占める割合	16%	—	—	—
平均値(回)	1,350	—	11.0	5.7

表 5-3. 東京都特別区の人口 1 万人あたりプラネタリウム投影回数と 1 座席あたりプラネタリウム投影回数

特別区	プラネタリウム投影回数(2015～2019年度の平均値)	推計人口(※1)	人口 1 万人あたりプラネタリウム投影回数(※2)	1 座席あたりプラネタリウム投影回数(※3)
東京都区部	22,399	9,733,276	23.0	8.8
全国値に占める割合	13%	—	—	—